



# L型擁壁 道路用

## プレキャストL型擁壁歩掛表

種 別	単位	擁 壁 高 さ				
		500以上 1000以下	1000を越え 2000以下	2000を越え 3000以下	3000を越え 3500以下	3500を越え 5000以下
擁 壁 本 体	個	5	5	5	10	10
世 話 役	人	0.22	0.27	0.34	0.63	0.63
ブ ロ ッ ク 工	人	0.22	0.27	0.34	0.63	0.63
普 通 作 業 員	人	0.67	0.79	1.00	1.90	1.90
据 付 け 機 械	日	0.22	0.27	0.34	0.63	0.63
	機種	バックホウ	ラフテレーンクレーン	ラフテレーンクレーン	ラフテレーンクレーン	ラフテレーンクレーン
	規格	山積0.8m <sup>3</sup>	25t吊	25t吊	25t吊	25t吊
基 礎 砕 石	%	45	53	60	45	45
均しコンクリート	%	74	87	98	76	76
諸 雑 費 率	%	16	18	20	11	11
付 属 底 版	個	-	-	-	-	10
世 話 役	人	-	-	-	-	0.33
ブ ロ ッ ク 工	人	-	-	-	-	0.33
普 通 作 業 員	人	-	-	-	-	1.01
据 付 け 機 械	日	-	-	-	-	0.33
	機種	-	-	-	-	ラフテレーンクレーン
	規格	-	-	-	-	4.8~4.9
諸 雑 費 率	%	-	-	-	-	8
基 礎 工						
敷モルタル厚さ	mm	20	20	20	20	20
基礎余裕幅	mm	50	100	100	100	100
コンクリート厚さ	mm	100	100	100	150	150
砕 石 厚 さ	mm	150	150	150	200	200

- (備考) 1. この歩掛は、国土交通省土木工事標準積算基準書（共通編）を参考にしている。
- 歩掛は、運搬距離10m程度までの小運搬を含むものであり、床掘、埋戻し、残土処理は含まない。
  - 基礎砕石の比率は、敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じる。
  - 均しコンクリートの比率は、打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホッパ・パイプレータ損料、コンクリート、養生材、均し型枠材料費であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じる。
  - 諸雑費の比率は、敷モルタル、目地モルタル、排水材の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じる。
  - 擁壁高さが3000を超える製品は、長さが1.0 (m/個) ゆえ、1. の基準書に示されるボックスカルバートの2.0 (m/個) と1.0 (m/個) の比率を参考に、当社が定めたものである。
  - 付属底版は、質量が1.0 (t/個) 未満ゆえ、擁壁高さが1000以下の製品と同等と考え、長さが1.0 (m/個) のため、6. 同じ比率で、当社が定めたものである。

側溝・水路類

擁壁類

カルバート類

ヒューム管・推進管

マンホール類

道路製品

集水枳類

その他の製品

NEP工業会製品